

日本語教育人材の養成・研修と資格の在り方について（骨子案）

○ はじめに

I. 日本語教育の基本的な考え方

- ・日本語教育の必要性と意義（目的）
- ・日本語教育が求められる分野について
- ・日本語教育人材に求められる役割について

II. 日本語教育人材養成における教育内容の現状と課題

（1）日本語教育人材養成と教育内容の現状について

- ①国内における日本語教育人材の養成と教育内容
 - ・国内概況（文化庁実態調査）
 - ・「生活者としての外国人」に対する日本語教育人材の養成
 - ・留学生に対する日本語教育人材の養成
 - ・就労を希望する定住者に対する日本語教育人材の養成
 - ・技能実習生に対する日本語教育人材の養成
 - ・その他、難民等に対する日本語教育人材の養成
- ②外国人児童生徒に対する日本語教育人材の養成
- ③海外における日本語教育人材の養成と教育内容
 - ・海外概況（国際交流基金調査）
 - ・海外派遣前の日本語教育人材の養成
 - ・日系人に対する継承語教育としての日本語教育人材の養成

（2）日本語教員養成の教育内容の課題について

III. 日本語教育人材に求められる資質・能力について

IV. 日本語教育人材の養成における教育内容について

- （1）日本語教員養成機関における教育課程編成の基本的な在り方
- （2）日本語教育人材養成に必要となる教育内容
 - ①日本語教育人材の養成の基盤となる教育内容 ※コアカリキュラム
 - ②活動分野・役割別の日本語教育人材養成の教育内容

V. 日本語教育人材の資格のあり方について